

2024年1月31日

各位

ダイビル株式会社

## 「御堂筋ダイビル」竣工のお知らせ

～「CASBEE-スマートウェルネスオフィス」認証の最高位「Sランク」取得及び  
BELS認証「ZEB Oriented」を取得予定～

ダイビル株式会社（大阪市北区、代表取締役社長執行役員 丸山卓）が大阪府中央区南久宝寺町にて建設していた「御堂筋ダイビル」が本年1月31日に竣工し、本日竣工式を執り行いましたので、お知らせいたします。

本竣工は2020年12月末に閉館した旧「御堂筋ダイビル」を建替えたもので、旧ビルに寄せられた愛着を継承したいとの思いから新ビルの名称についても再び「御堂筋ダイビル」といたしました。

「御堂筋ダイビル」は地上20階建ての高層ビルであり、メインとなるオフィス（3、5階～19階）の他、店舗区画（1階）、テナント専用ラウンジ（2階）、貸会議室（3階）、会員制シェアオフィス「ouno(オウノ）」（4階）を備えております。基準階オフィスでは1フロア当たり約200坪のレイアウト効率に優れた無柱・整形空間を実現しており、デッドスペースのない効率的なレイアウトが可能です。外装には、旧ビルを想起させる鈍色の金属パネルを採用し、御堂筋のにぎわいや難波神社の緑を映しこむデザインとしました。

【外観】



【低層部】



## News Release

---

### ■コンセプト

御堂筋ダイビルは「Your Premium, Your Workplace」をコンセプトとし、当社が継承する「自然との共生」の精神を大切にしつつ、働き方の多様化（ソロワーク、ミーティング、テレワーク等）に対応可能なワークプレイスや心身の健康をサポートする環境を提供します。

#### （1）プレミアムフロア

2・3階はプレミアムフロアとし、在宅勤務では実現できないプレミアムなワークプレイスを提供。

2階には約100坪のテナント専用ラウンジ（有人対応）を設置。「森のとまり木」をイメージした上質で落ち着きのある空間に、会議室（モニター付・ウェブ会議可）、フォンブース、カウンター席、パウダールームの他、御堂筋に面した2層吹抜の開放的なテラス等を設けています。ON/OFF 様々なシーンで使い分けができるラウンジは、オフィスとは異なるもうひとつの居場所を提供します。

3階には小割オフィスとテナント各社が利用できる貸会議室を設置します。

#### （2）シェアオフィス

4階は当社初のシェアオフィス「ouno」の専用フロア。“一人一人にとってプレミアムな空間を”をコンセプトに、働き方が多様化する社会において、日々変化するニーズに対応し、洗練されたデザインとサービスで、働く一人一人に“最高の環境＝プレミアム”を提供します。

#### （3）心身の健康

利用者が身体的にも精神的にも健康になれるビルを目指し、自然光で満たされ歩きたくなくなるような「Wellness 階段」や、外気に触れて気分転換ができる「リフレッシュテラス」を各階に設置します。1～3階共用部やラウンジの照明設備については外部の光環境の時間変化に合わせた調光調色制御を導入することで、生体リズム（サーカディアンリズム）に合わせた居心地の良い快適な環境を提供します。

#### （4）自然との共生

外部環境との連続性を考慮したデザインにより「日常的に自然を感じられる環境」を作り出し、御堂筋の銀杏並木や難波神社等周辺の緑地を活かし、外部とひとつながりの空間となるよう1階エントランスホールや2階テラスを最大限緑化しました。

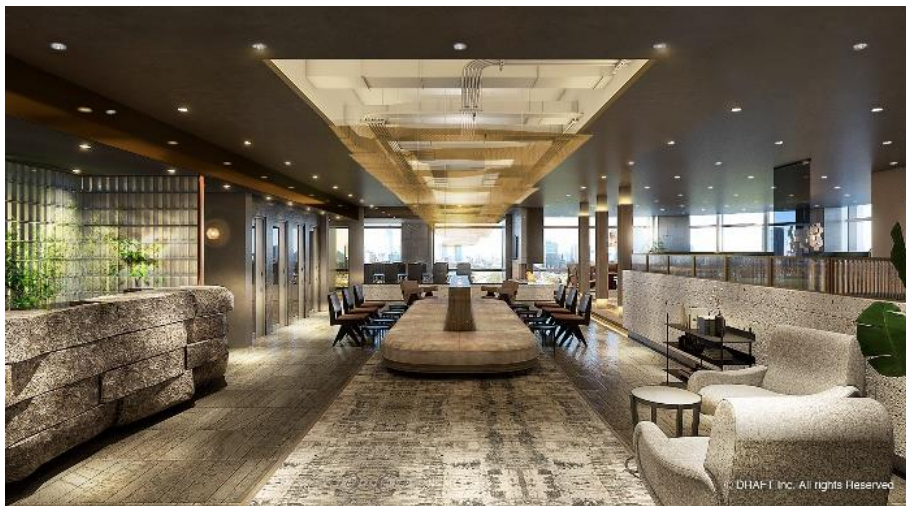
## News Release

---

【2階ラウンジ(予想パース)】



【4階シェアオフィス「ouno」(予想パース)】

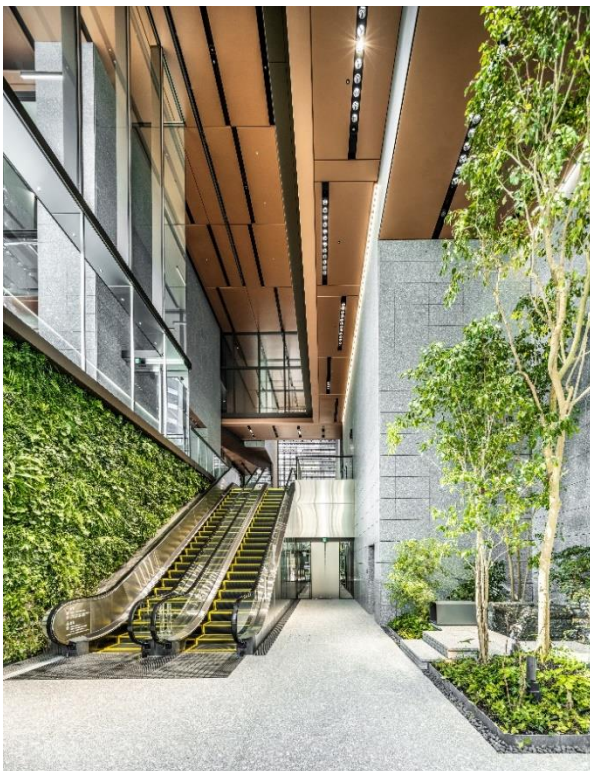


## News Release

【Wellness 階段】



【1階エントランスホール】



## News Release

### ■環境性能・BCP 対応

- (1) 「CASBEE-スマートウェルネスオフィス」<sup>\*1</sup> 認証最高位の「S ランク」取得及び BELS 認証「ZEB Oriented」<sup>\*2</sup> を取得予定

「御堂筋ダイビル」は心身への健康性・快適性の提供に加え、後述の通り、高い BCP 対応能力、環境性能を実現しており、これらの取り組みが評価され「CASBEE-スマートウェルネスオフィス」認証最高位の「S ランク」を取得しました。これは、同建物が既に「CASBEE 大阪みらい」認証の「S ランク」を取得していることと併せた評価です。また、事務所等エリアにおいて、基準一次エネルギー消費量から 40%以上の削減を達成し、「ZEB Oriented」を取得予定です。

- (2) 環境性能

中高層部に取り付ける水平フィンが、御堂筋通や難波神社を望む優れた眺望と明るさを確保しつつ日射を遮蔽し、空調負荷を抑制することで環境負荷を軽減します。

太陽光パネルを屋上に設置し、御堂筋ダイビルで消費される電力の一部を賄います。当社他物件と同様、CO<sub>2</sub>フリー電力の導入<sup>\*3</sup>により、御堂筋ダイビルで消費される電力の CO<sub>2</sub>フリー化による脱炭素型オフィスを提供します。

- (3) BCP 対応

構造には制振ブレースやオイルダンパーを使った制振構造を採用し、JSCA（日本建築構造技術者協会）が定める耐震性能グレードにおいて「上級」相当の強固な耐震性能を確保しています。

停電時の対応として、連続 72 時間稼働できる非常用発電機を搭載した電源供給システムを確立し、停電時も防災設備、トイレ等の主要機能並びに貸室に一定量の電力供給が可能な仕様としています。また、自然換気口を設けており、電力を使用せずに外気を取り入れることができます。

水害に備え、防潮板を設置しているのは勿論のこと、電気室は最上階に設置しています。更に、緊急排水槽設置等の対策により上下水道の途絶時でもトイレの使用を可能にするなど、災害に十分配慮した計画としています。

\*1 「CASBEE-スマートウェルネスオフィス」は、「CASBEE-ウェルネスオフィス」認証と、建物の環境性能評価（御堂筋ダイビルにおいては CASBEE 大阪みらい）を併せて認定される制度です。「CASBEE-ウェルネスオフィス」は建物利用者の健康性、快適性の維持・増進を支援する建物の仕様、性能、取組みを評価するツールです。建物内で執務するワーカーの健康性、快適性に直接的に影響を与える要素だけでなく、知的生産性の向上に資する要因や、安全・安心に関する性能についても評価します。

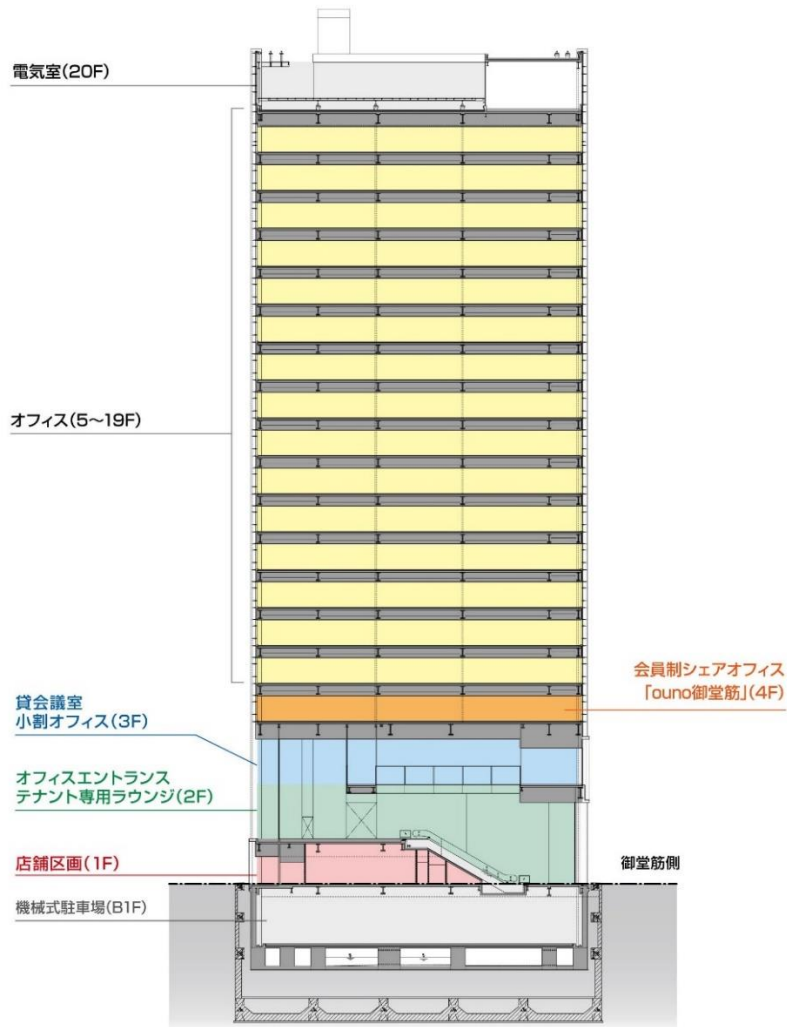
\*2 「ZEB Oriented」とは、外皮の高性能化及び高効率な省エネルギー設備に加え、更なる省エネルギーの実現に向けた措置を講じた、延べ面積が 1 万平方メートル以上の建築物を対象とした認証制度です。エネルギー消費量に関する判断基準としては、該当する用途毎に、再生可能エネルギーを除き、基準一次エネルギー消費量から規定する一次エネルギー消費量を削減することと定義されています。（事務所等、学校等、工場等は 40%以上の削減、ホテル等、病院等、百貨店等、飲食店等、集会所等は 30%以上の削減）御堂筋ダイビルの ZEB Oriented 認証範囲は、「事務所等」の範囲です。

\*3 非化石証書の使用により、実質的に再生可能エネルギー由来の電力。なお、発電場所のトラッキング情報を追加した非化石証書を活用した RE100 対応の非化石証書付電力(トラッキング付)を導入しております。

## News Release

### ■建物概要

名称	御堂筋ダイビル
所在地	大阪府中央区南久宝寺町四丁目1番2号
交通	大阪メトロ御堂筋線・中央線 本町駅 徒歩3分 大阪メトロ四つ橋線 本町駅 徒歩5分
用途	事務所・物販店舗・駐車場・駐輪場
規模	地下1階、地上20階、塔屋1階
延床面積	20,275.57 m <sup>2</sup> (6,133 坪)
最高高さ	97m
設計・監理	株式会社日建設計
施工	株式会社大林組
竣工	2024年1月31日



News Release

■地図



以上